

予防保全のための推奨交換時期と定期的な交換のお奨め

CSM_Timer_Replace_TG_J_1_1

当商品で出力にリレーを搭載した機種には、接点の開閉回数に応じて、機械的、または、電気的な寿命があります。出力リレーの寿命は、開閉容量、開閉条件により大きく異なりますので、カタログ、仕様書、取扱説明書などをご確認いただき、適切な時期に定期的な商品の交換をお願いします。

また当商品には、多くの電子部品が搭載されており、内部にはアルミ電解コンデンサが使用されています。アルミ電解コンデンサは稼働時の周囲温度の影響が大きく、周囲温度が10℃上昇すると寿命が1/2に短くなります(アレニウスの法則)。電解コンデンサが容量低下の寿命になると、製品の故障や事故につながる恐れがあります。さらにアルミ電解コンデンサは、部品の構造上、底部に封止ゴム部があり、寿命期を超えて使用すると電解液の漏れが発生する可能性が極めて高くなります(目安:約10~15年)。電解液は腐食性が高く、また、導電性もあるため、周りの部品を腐食するだけでなく、発煙、発臭の可能性もありますので、一定期間を経過する毎に商品の交換を実施いただき、装置の故障や事故を出来る限り未然に防止するようお奨めします。

予防保全のための推奨交換時期は、商品の使用設置環境や使用条件等に大きく影響されますが7年~10年(*)を目安に設定してください。

お客様での商品寿命を超えてのご使用による故障や事故などを防止するためにも、推奨交換時期内での早めの交換をお奨めいたします。

ただし、推奨交換時期はあくまでご参考情報であり、製品の寿命を保証するものではありません。

*定格入力電圧、負荷率50%以下、周囲温度35℃以下、単品取付状態の場合です。